JAしまねびより

2026
10
october
vol.127

SNSで旬な情報を
投稿しています

YouTube

Instagram

LINE



みーつけたしまねの
ファーマーズ
Shimane farmers
藤間　正史さん
友子さん
出雲地区本部

特集　アグリミーティング&第11回農機総合展示会



JAしまね　西いわみ地区本部版



みーつけた

しまねのファーマーズ

Shimane farmers

藤間 正史さん 友子さん

今月は出雲地区本部。出雲市多久谷町で柿の生産に取り組む、藤間正史さん、友子さんご夫妻にお話を伺いました。



夫婦で育てる、平田の西条柿

島根県が全国一の栽培面積を誇る西条柿。島根県産の西条柿はその形が「小槌」に似ていることもあり、「こづち」の名称で全国に出荷されています。渋柿のため、昔は主に干し柿として食べられてきましたが、現在ではドライアイスを使った脱渋技術が進み、生果としても広く親しまれています。

この西条柿の代表的な産地、出雲市平田地区で約4ヘクタールを栽培するのが藤間正史さん、友子さんご夫妻です。地区内に点在する畑を、車で移動しながら管理しています。



広大な柿畑が出雲市平田地区では至るところで見られる

大阪から島根へ。柿農家へ転身

お二人は共に大阪生まれ、大阪育ち。正史さんはフリーランスの潜水士として、水中での構造物の建設や岸壁の補修などに携わり、全国各地を飛び回っていました。友子さんは、靴店の店員として働いていました。そんなお二人が島根で農業をすることになったのは、両親が島根で柿栽培をはじめたことがきっかけでした。

正史さんのお父さんは出雲市の出身で、お祖母さんの



西条柿を干し柿に加工するための乾燥機

介護でまずご両親が島根に移住しました。その後お母さんが、出雲市が開講している出雲市アグリビジネススクールの「柿チャレンジ講座」に参加し、柿農家に。正史さんも自分の仕事が忙しくないときに島根を訪れ、両親を手伝うようになりました。


摘果を行う友子さん

そんな中、JAから就農を進められたことが大きな転機となります。当時は子どももまだ小さく、出張の多い生活に寂しさを感じていた正史さん。「一生に一回しか子育てはできない」と家族との時間についても考えるようになっていました。両親の力になりたいという思いもありました。「おもしろい人生の方がいいじゃないですか」と当時を振り返り、笑顔を見せる正史さん。趣味の釣りを楽しむうえでも、島根の環境に魅力を感じていたそうです。

こうして、二人の子どもを連れて家族で島根へ移り住み、ご夫婦二人そろって先輩農家のもとで2年間の研修へ。剪定から収穫まで、柿づくりを一から学び、柿農家としての歩みが始まりました。

一年に一度しか答えが出ない

就農から8年。経験を重ねた今も、まだまだ進歩している途中だといいます。研修先の先輩農家から教わったのは「一年に一度しか収穫できない」ということ。春から手をかけて育てても、その結果は秋の収穫時になるまでわかりません。20年やっても、20回しか収穫できない。だからこそ、その年その年の木や実の状態をよく見て、経験を重ねていくことが大切なのだといいます。


インタビューに答えるお二人

さらに、自然相手の柿栽培は暑さ、寒さ、強風や大雨など、毎年気象条件が異なります。昨年は春の霜で芽が被害を受けましたが、今年は一転して多くの実がつき、摘果に追われました。「毎年何かしらの問題は発生する。それをどうクリアしていくかです」と正史さん。より品質の良い西条柿を育てるため、一年に一度の答えを次の年へつないでいきます。

西条柿を次の世代へ

大阪から島根へ移住し、研修中から現在まで、柿栽培のことを教え、農家として育ててくれたのは部会の仲間たちでした。友子さんは「分からないことを聞くと、それ以上のことも教えてもらえる」と話します。

部会員の多くは60～70代。藤間さんご夫妻は部会の中でも数少ない若手です。柿農家の担い手不足には強い危機感を持っています。

「自分が先輩農家に育ててもらったように、次世代の担い手を育成していきたい」

産地のこれからについて語る言葉からは、強い思いが感じられました。


釣りが趣味の正史さん。島根に来てからは、大阪にいた頃よりさまざまな魚が釣れるように。写真は自身で釣り上げたヒラメ。

～未来へ繋ぐ×儲かるヒント大集合～

農機総合展示会

ドーム

2026
11.20(金)・21(土)
9:30～15:30　9:30～14:00
出雲ドーム　出雲市矢野町999

展示品、イベント内容等変更になる場合があります。ご了承ください。

リミーティング＆第11回農機総合展示会」
ん、屋外では各種実演も行います。スマー
その他多方面の有益な情報など、何か一つ
するＪＡグループの一大イベントです！





1万円以上購入いただいた方には島根県産品が当たる福引も！

来場者限定でチップソー耕うん爪の特価予約の実施

ぜひお越しください！

両日とも島根県農協青年組織協議会が出店するほか
20日(金)には、JA女性部も出店をします！
また、今年もキッチンカーと屋台の出店があります！





見て！触れて！体感する！最新農業機械の屋外実演

農業用ドローン



農薬や肥料などの散布作業をサポートする、最新の農業用ドローンが登場します。実際にドローンが飛行する様子をご覧いただき、その迫力や作業スピードを間近で体感していただけます。

ラジコンスピードスプレイヤー



果樹園などで活躍するスピードスプレイヤーをラジコンで操作する最新機種をご紹介します。「こんなに離れた場所から操作できるの？」そんな驚きも、ぜひ会場で体感してください。

ラジコン草刈機



遠隔操作での草刈り作業を実演！
斜面や広い場所など、草刈り作業の負担軽減に活躍するラジコン草刈機をご紹介します。

持続可能な農業で未来を耕す

アグリミーティング8 第11回 in出雲

今月号は11月20・21日に開かれる「アグについて特集します。農機の展示はもちろト農業をはじめとした最新鋭の農業機械、でも皆さまの心をつかむ情報を発信・提案

今年もやります!大人気 スタンプラリー!

会場内を巡りながら、農業や農機具に関するクイズに挑戦しよう!
展示ブースを見て、聞いて、楽しみながらクイズに答えると、うれしい景品をゲットできるチャンスも!
大人の方はもちろん、お子さまやご家族皆さまで楽しめる企画です。

今年は「クイズ形式」でパワーアップ!



お米量当てゲーム

成功者には景品プレゼント



肥料・農薬・資材のご提案も



高温対策資材などの取扱商品のご紹介をいたします。メーカー担当者もブースにいますので、お気軽にお声がけください。

水稲に低価格モデルコンバインという選択肢を!

農業機械の価格が上昇する中、コンバインの導入・更新を検討されている皆さまにおすすめしたいのが、共同購入コンバインです。
共同購入によるスケールメリットを活かし、通常よりも導入しやすい価格を実現。高性能なコンバインを、少しでも負担を抑えて導入できるチャンスです。
「そろそろ買い替えたいけれど、価格が気になる…」
そんな方こそ、ぜひ一度ご相談ください。
会場では、対象機種や価格、購入条件などについて詳しくご説明します。この機会にぜひご検討ください。





各種セミナー



メインステージでは、近年課題の水稲高温障害対策をはじめ、担い手の皆さまにとって有益な情報をお届けいたします。

ＪＡしまね　営農対策部　営農企画課 TEL.0853-25-8142
〒699-0631 出雲市斐川町直江5030

ZMS JA全農島根農機サポート㈱

- くにびき営業所 TEL.0852-55-3066
- やすぎ営業所 TEL.0854-22-6900
- 隠岐営業所 TEL.08512-2-1265
- 隠岐どうぜん営業所 TEL.08514-2-2490
- 雲南営業所 0120-19-1739
- 出雲営業所 TEL.0853-21-6046
- 平田サービスセンター TEL.0853-63-3665
- 佐田サービスセンター TEL.0853-84-0415
- 斐川営業所 TEL.0853-73-9620
- 石見銀山営業所 TEL.0854-82-8007
- 島根おおち営業所 0120-927-277
- いわみ中央営業所 TEL.0855-42-1687
- 西いわみ営業所 TEL.0856-31-5255

topics 1 ＪＡしまね×ジュンテンドー「Ｊアグリ大東店」オープン

株式会社ジュンテンドーとＪＡしまね雲南地区本部が９月17日、ジュンテンドーとして初の農業資材専門店「Ｊアグリ大東店」をオープンしました。同ＪＡの「大東グリーンセンター」を引き継ぐ形で出店し、同社との業務提携の新たな取り組みとして、地域の皆さまの利便性向上につなげます。

当ＪＡと同社は令和６年３月に業務提携契約を締結。現在、県内のジュンテンドー８店舗にＪＡマーク入りの肥料・農薬コーナーを設置するほか、両者のポイントカードのひも付けを行うなど連携を強めています。

「Ｊアグリ大東店」では、肥料、農薬の販売に加え、刈り払い機やチェーンソーなど園芸機械の販売・修理も行います。また、「大東グリーンセンター」で好評だった品質の高い野菜苗も引き続き販売します。

当ＪＡの竹下組合長は「垣根を超えて連携し、来店者の利便性を向上させる画期的な店舗となった。ともに中山間地・農業を守っていきたい」と話しました。



テープカットを行う関係者ら

topics 2 島根県オリジナルぶどう「神紅」東京の千疋屋でトップセールス

ＪＡしまねは８月22日、島根県オリジナルぶどう「神紅（しんく）」の認知度向上とブランド力強化、首都圏での販路拡大に向け、東京都内の日比谷しまね館と千疋屋総本店でトップセールスを行いました。

当日は竹下組合長が「神紅」の試食を一粒ずつ来店客に手渡し、その鮮やかな紅色の外観や高い糖度、種がなく皮ごと食べられるといった特徴を紹介。島根が誇る高級なぶどうとして、その魅力を首都圏の消費者へ直接アピールしました。

試食した来店客からは、「想像以上の甘さと香りだった」と高評価をいただきました。

また、千疋屋総本店の仕入れを統括する、秋武信秋副部長は、「千疋屋で扱う秋の赤系ぶどうは島根の「神紅」を中心に販売していく。品質、物量ともに安定しているので、生産者の皆様にはこのまま高基準、高品質な神紅を生産していただきたい」と激励しました。

ＪＡしまねでは、消費者に「島根の赤いぶどうといえば神紅」と認識してもらえるブランドを目指し、島根県で生まれ、生産者が高い技術で育て上げてきたその背景やストーリーも含めて、ＰＲしていきます。


神紅の魅力を伝える竹下組合長

topics 3 令和８年度島根県ＪＡ青年大会を開催 各部最優秀賞に雲南・福間さんとやすぎ・大森さん

島根県農協青年組織協議会は８月21日、隠岐島文化会館で令和８年度島根県ＪＡ青年大会を開きました。青年の主張発表と組織活動実績発表の２部門で各地区から８人が発表。青年の主張の部は、雲南青年連盟の福間友英さん、組織活動実績発表の部はやすぎ青年連盟の大森雄介さんが最優秀賞に輝きました。２人は11月９日に愛媛県で開かれる中国四国地区ＪＡ青年大会に出場します。

福間さんは農青連での活動を通じ、人と人、地域と農業をつなぐ大切さを発表。海外視察で学んだ「シリミリ（しとしと降る雨）」の精神を胸に、仲間と地域課題に向き合い、食農教育や生産者と消費者をつなぐ取り組みを進めていきます。

大森さんは、やすぎ青年連盟の活動を振り返り、青年組織の活動が農業の未来につながっているかを問題提起。「若者が農業と接点を持つ入口をつくり、次の農業者につなげる組織へ」と、活動の転換を呼び掛けました。

他の入賞者は次の通りです。

▽青年の主張の部優秀賞＝三代由希子さん（くにびき）
▽組織活動実績発表の部優秀賞＝齋藤優作さん（西いわみ）


同協議会の村上淳一会長（右から４人目）と福間さん（右から５人目）、大森さん（右から３人目）

JAしまね 島根米まんぷくフェスタ開催

約18000人が来場

JAしまねは9月20日、島根米の魅力を多くの皆さまに知っていただき、米の消費拡大につなげるため、くにびきメッセで「島根米まんぷくフェスタ2026」を開催しました。ご飯のおともを食べ比べて投票する「メシトモグランプリ」をはじめ、お米をテーマとしたさまざまなイベントを行ったほか、ステージイベントも大盛況で、当日は約8000人の方にご来場いただきました。

ステージイベント















地元のシンガーやアイドルのライブ、高校生のパフォーマンスなどが会場を盛り上げました!

島根米のPRイベント



お米のすくいどり



一合枡を使ってすくいとれたお米をプレゼント

多くの方に参加いただきました!

お米の重さ当てクイズ

300gを正確に計量できた方にお米をプレゼント





お米について知ってもらおうとクイズなども用意しました。

つぶきらり試食



36年振りに誕生した島根米の新品種「つぶきらり」本格栽培の前に試食をしていただきました

メインイベント

メシトモグランプリ

県内企業の自慢のご飯のおともを食べ比べ!7社が出場し、佃煮やふりかけなどを来場者に配り、アピールしました。





ステージイベントでレシピを紹介してくださったインフルエンサーのよっちさん（左）とちぃたびさん（右）。これからご飯のおともの試食です。

グランプリに輝いたのは…

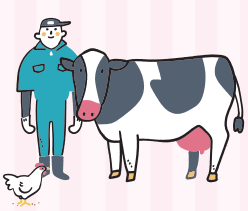
有限会社ワタエーの焼きのりふりかけ

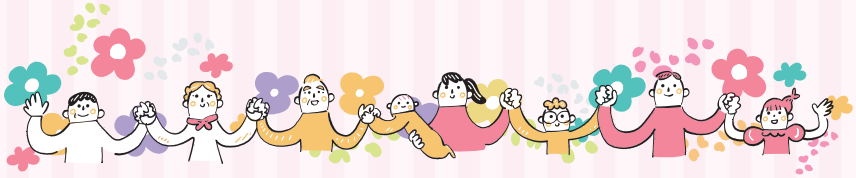


職人が熟練の手業でつくるこだわりの味。食欲をそそる海苔の香りが見事来場者の心を掴みました!



組合長から賞状とトロフィーを手渡しました。







「元気な地域」を女性部の力で!

西いわみ女性部

JA女性組織３カ年計画
「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践２年目です。

助けあい　学びあい　育てあい

の３つの重点テーマを掲げ活動します。

ＪＡしまね西いわみ女性部では、12支部がそれぞれ特色ある活動に取り組んでいます。

「手作りハム」の活動は好評で各支部で取り組んでおり、部員の新規加入につながっています。昨年度の生活研修では、山口県長門市にある、金子みすゞ記念館を訪れ、詩の世界を音と光で体感できるギャラリーなどを見学しました。

また、ＪＡ役職員との意見交換会やグラウンドゴルフ親睦大会を開催し、ＪＡ役職員と女性部員との絆を深め、より良い組織づくりを目指しています。４月に開催した総会では、フードバンク活動にも取り組み、益田市社会福祉協議会へ食料品などを届けました。

今後もＪＡや地域社会に貢献しながら、女性部員が力を合わせ、楽しく活動を続けていきます！







一所懸命青年連盟

JA YOUTH

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

JAしまね斐川青年連盟

ＪＡしまね斐川青年連盟は、盟友70名（令和８年４月１日現在）で森恒友委員長のもと出雲市斐川町地域で活動をしています。盟友は、米・麦・大豆といった土地利用型作物のほか、施設野菜やぶどうなどの生産者で構成をしています。

活動内容は、食農教育活動をはじめ、ＪＡまつりを通じた消費者交流、先進地視察、イベントへの参加など多岐にわたります。

主な活動のひとつである食農教育活動では、斐川町の農業や食をテーマにした絵画ポスターコンクールを管内の小学生を対象に毎年行っており、平成14年から20年以上続く行事となっています。選考で青年連盟賞（最優秀賞）に選ばれた作品を原画に盟友が看板を作成、斐川グリーンセンターの入り口に設置し、町内外から訪れる多くの来店者に見ていただいています。

また、今年からInstagramのアカウントも開設し、日頃の農青連活動や盟友紹介などを発信し、斐川青年連盟をもっと沢山の人に知っていただけるよう広報活動にも取り組んでいます。





あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

春ダイコンのトンネル栽培

園芸研究家　成松　次郎
原図：成松次郎　イラスト：小林裕美子
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

とう立ちの遅い品種を選び、適切な保温を

トンネル栽培では、晴天日には気温が外気より高く、日中の気温を生育に適切な温度（15～25度）に少しでも長く保つことができます。さらに、20度程度の高温はダイコンのとう立ちを打ち消す働き（脱春化作用）があります。
このように、トンネルとマルチによる保温は生育促進と、とう立ちを回避する効果があります。

［品種］

「天宝」「春の守（かみ）」（サカタのタネ）、「春神楽」（タキイ種苗）はとう立ちが遅く、低温でもよく太る肌のきれいな品種です。

［保温資材］

トンネルフィルムは、農ビ（農業用ビニール）は保温性が良いのですが、農POは軽く、べたつかないなどの理由から農POが多く使われています。穴なしと穴開きがあり、穴開きタイプは保温効果がやや劣るものの、換気作業が省力化され、穴から雨水が入るため、使い勝手が良いです。

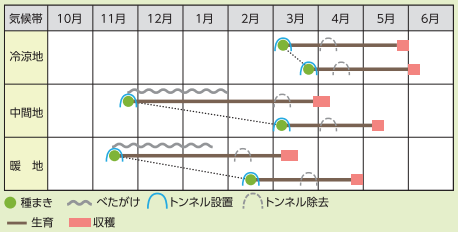
べたがけ資材の不織布は保温効果や霜よけ効果があり、透光性も高いので、トンネル内の野菜上に直接かけて保温効果を高めます。

マルチを使うと地温が上がり、生育促進効果は一層高まります。透明フィルムは地温上昇効果が高い資材ですが、雑草防止には黒を選びましょう。

［トンネルの作り方］

支柱の長さは、床幅70～80cmでは、差し込む長さを加え、200cm程度の長さが必要です。トンネルフィルムは、支柱の長さと同じ程度の幅を使い、トンネルの土台となる支柱を約60cm間隔に挿し、フィルムの裾は土で埋め、フィルムの上に押さえる支柱を差し込むなどして保温と耐風性を高めます（図1）。

栽培カレンダー（ダイコンのトンネル栽培）



［畑の準備］

種まきの２週間前に１平方m当たり苦土石灰100gをまいて畑を深く耕して、土を細かく砕きます。１週間前に化成肥料（NPK各成分10%）150g程度と完熟堆肥１、２kgを施用します。

［畝立てと種まき］

幅70～80cmの栽培床（ベッド）を作り、マルチを早めに張って地温を上げておきます（図２）。条間45cm２条、株間27～30cmとし、１カ所４、５粒をまいて、１cm程度の覆土をします。

［間引き］

１回目の間引きは本葉１、２枚までに２、３本を残し、２回目は本葉４、５枚の頃にしっかりした株を１本残します。

［トンネルの換気方法］

日差しが強くなるとトンネル内は30度を超えるため、換気を行いましょう。穴開きフィルムを使うと換気の手間が省けます。穴なしフィルムでは裾を気温に応じて開閉するか、フィルム上部に穴を開け、次第に穴を増やして換気量を大きくします（図３）。３、４月はさらに気温が上がるため、葉が茂ってトンネル内が窮屈になる頃にはトンネルを剥ぎましょう。

［収穫］

首の太さが８cmくらい、重さ１kgぐらいが収穫適期です。なお、とう立ちが進むと芯が堅くなりますが、花茎（とうの長さ）が10cm程度なら問題ありません。

図1　トンネルの作り方

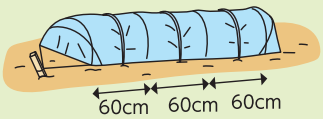


図2　畝立て

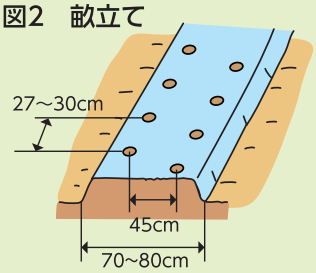
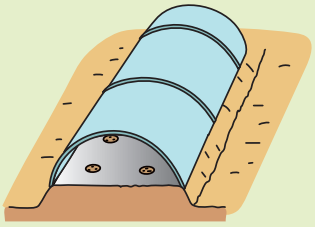
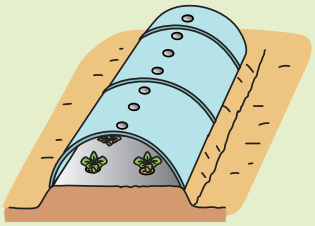
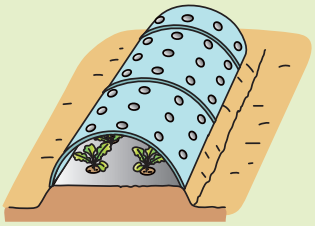


図3　トンネルの換気（穴開け）方法


種まき～発芽


生育初期～中期


生育中期～後期

「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園」 をJAしまねホームページで連載中です。**今月は「ベビーリーフ」！**

理事会情報（９月30日開催）

①令和７年産島根米の最終精算について
②県域産直プロジェクトの取扱いについて
③新たな運営体制に向けた信用共済事業の検討事項について
④令和９年２月27日付および令和９年３月20日付機構改革の実施について
⑤「新たな運営体制」における損益管理の考え方について
⑥リスク評価書（特定事業者作成書面等）の改正について
⑦組合と理事との取引（契約）の承認について
⑧大口貸出金の承認について
⑨第13回通常総代会の開催日の変更と総代報酬の統一について
⑩西いわみ地区本部 土地区画整理事業に伴う営農センター等の総事業費の増額について
⑪今後の役員体制について
⑫役員退職慰労金の支給について
⑬最低賃金改正に伴う「有期雇用職員給与規程」及び「パートタイム職員給与規程」の一部改正について

JAカップ 第43回島根県学童軟式野球選手権大会

JAカップ第43回島根県学童軟式野球選手権大会（県軟式野球連盟・山陰中央新報社主催、JAしまね・JA共済連島根特別協賛）の益田・鹿足地区予選が8月29日・30日の両日、益田市乙吉町の益田市民球場で開催され、参加7チームが熱戦を繰り広げました。

二日目に行われた決勝戦は、一昨年と同様吉田クラブ野球スポーツ少年団と七日市スポーツ少年団の戦となりました。先攻の吉田クラブが初回に先取点を奪い、更に3回の攻撃で追加点を奪うなど主導権を握り、後攻の七日市スポーツ少年団も4回と最終回、持てる攻撃力を最大限に発揮し猛追しましたが、守備力を活かした吉田クラブ野球スポーツ少年団が熱戦を制し、2年ぶり7度目の優勝に輝きました。

優勝した吉田クラブ野球スポーツ少年団は10月17日・18日にSTG松江縁（えにし）ボールパーク（松江市営野球場）で開催される島根県大会へ地区代表として出場します。

【参加全7チーム】
津和野少年野球クラブ
吉田クラブ野球スポーツ少年団
益田七尾スポーツ少年団
七日市スポーツ少年団
吉田クラブジュニア
高津野球スポーツ少年団
豊川スポーツ少年団













見事なチーム力で、第43回島根県学童軟式野球選手権大会益田・鹿足地区予選を制覇した吉田クラブ野球スポーツ少年団（2年ぶり7度目の優勝）

令和8年産益田アムスメロン出荷反省会



JAしまね西いわみ地区本部は9月3日、島根県西部農林水産振興センター益田事務所の古川武志所長をはじめ多くの来賓と市場関係者を招き、益田市内で令和8年産アムスメロンの出荷反省会を行いました。

開会にあたって竹長隆本部長は今年産米の概算金や国のコメ政策に触れた後、「近年生産者数の減少は見られるものの販売金額は変わらず2億円越えと安定しており、生産者の皆様の日頃の努力に対し改めて敬意を表したい。異常気象の中での栽培管理等ご苦労はあると思うが、なんとか栽培面積を維持していただき、共に益田アムスメロンの市場シェア拡大に向けて努めてまいりたい」と挨拶しました。

続いて益田メロン部会の世良竜一部会長は挨拶で市場関係者に日頃の感謝を述べた後、「今年は前年産に比べ2・5ha近く少ない作付面積でスタートし、出荷量が減少したもののケース単価が110%と過去最高の実績を上げることができた。市場関係者のご尽力に感謝申し上げる。今年はGI取得から2年目ということもあり、東京伊勢丹においても試食宣伝販売を行うなど、更なる知名度の向上につながる取り組みもできた。高齢化等に伴う面積の減少については、部会としても産地維持に向けて様々な手段を模索中であり、関係機関やJAの協力をお願いしたい」と挨拶しました。

島根県西部農林水産振興センター益田事務所の古川武志所長の来賓あいさつに続き、出席した市場関係者から情勢報告があり、「益田メロンの人気は高く出荷量が少なかった今年は数量制限を行うなど販売面での苦労もあった。売り場面積を確保し有利な販売に努めているので安心して生産に励んでいただきたい。合わせて面積の維持をお願いしたい」とありました。

10アール当たりの反収成績が最も良かった飯田町の松本貴之さんが優績者表彰を受け、技術部長として今年を振り返ると同時に自身の栽培上の工夫点等について報告し、「近年の高温等異常気象の中で栽培管理に努め、毎年変わらぬ上質のメロンを出荷している生産者の苦労も理解していただきたい」と語りました。

令和8年産益田アムスメロンの実績は、出荷数量306トン（61,201ケース）、販売金額2億2,200万円でした。



世良部会長挨拶



竹長本部長挨拶



優績者表彰を受けた松本貴之さん。令和4年産から5年連続の受賞です。



新嘗祭献穀御抜穂式

11月23日に営まれる新嘗祭に献上する米の御抜穂式が9月5日、吉賀町の農事組合法人〝立河内絆〟が管理する1，872㎡の水田で執り行われました。

会場となった圃場傍の式場では、三宮神社小谷川圭宮司による祝詞が奏上され、奉耕者である神手勇治さん・良子さん夫妻をはじめ山本拓樹島根県農林水産部長、岩本一巳吉賀町長、JAしまねからは竹長隆西いわみ地区本部長、地元六日市支店の森本司支店長など多くの関係者が参列しました。

御田植式後の5月29日に六日市保育所の園児たちを献穀田へ迎え、放鳥した18羽のアイガモに雑草や害虫の駆除を託したコシヒカリは、順調な生育で黄金色の稲穂がたわわに実り、島根県を代表する立派な献穀米へと成長していました。

斎田清祓が行われたのち、奉耕者を先頭に関係者や刈女姿の地元中高生8人が献穀田に横一列に並び、手渡された鎌を手に一株一株丁寧に刈り取る御抜穂の儀が行われました。


奉耕者を真中に横一列に並び御抜穂の儀（おぬいぼのぎ）

式の終わりにあたり神手勇治さんから「島根県を代表する献穀者という大変名誉ある役目を拝命し、本日の御抜穂式を迎えることができたのも、関係各位の温かいご指導、ご支援の賜物であり深く感謝申し上げます。5月の御田植式から本日まで関係者の皆様に見守られながら稲は順調に生育し、こうして実りの秋を迎えることができました。献穀米は丁寧に調製を行い新嘗祭において献納されることになり、この名誉ある務めを最後まで誠実に果たして参る所存でございます」と挨拶がありました。




斎田清祓の儀（さいでんきよはらいのぎ）

令和8年産つわの栗の出荷が始まりました

津和野支店栗生産部会（吉田茂部会長）は9月10日、令和8年産栗の初選果を行いました。この日は5人の生産者によって120キロの栗が出荷され、JA担当職員や選果場のスタッフが今年初の選果を行い、県内の市場へと発送しました。

初出荷に立ち会った吉田部会長は、消費者の皆さんへのメッセージとして「猛暑の影響や水不足によって収穫量は若干少なめだが、例年に比べると糖度は高く甘くて美味しい栗に仕上がっている。地元をはじめより多くの消費者の皆さんに、津和野を代表する秋の味覚を味わっていただきたい」と話しました。

西いわみ地区本部営農経済部指導販売課では令和8年産栗の販売計画を、市場出荷量2トン、販売金額180万円とし10月中旬まで選果を行い、県内（益田・出雲・松江）の青果市場へ出荷することとしています。


選果スタッフによって虫害果などを取り除きます。
この日出荷された栗は『丹沢』など早生品種で、同課では出荷のピークを9月中旬頃と予測しています。



まだまだ現役！日原老人部が総代会を開催

JAしまね日原老人部（福田和文部長）は8月24日、日原支店ひまわりの会議室において第52回総代会を開催しました。

開催にあたって福田部長は、猛暑の中での総代会出席に感謝の意を伝え、計画通りの事業が実施されている旨の報告を行い、引き続きの協力をお願いしました。

事務局の日原支店芝田剛支店長が資料を基に、令和7年度の活動とそれに伴う予算の執行状況、「生涯現役」を目標に掲げ元気で楽しい活動を継続すること等、令和8年度における活動計画並びに予算案の内容について説明しました。

会場の総代の方からは、「毎年開催される『寿ロード』など次年度計画において明確な方針として示すこととしました。

高齢化が進む現代にあって、年齢が概ね65歳以上の部員98名のこの組織には、グラウンドゴルフや伝統的技術（しめ縄づくり等）の継承など、まだまだ地域の主力として持てる力を十分に発揮していただきたいものです。


福田部長
開会の挨拶



産直コーナー愛菜果市「旬」通常総会開催

農産物直売コーナー出荷者協議会（大畑秀人会長）は、8月26日益田市立市民学習センター多目的ホールにおいて第21回通常総会を開催しました。

開会にあたり大畑会長は「諸般の事情で物価高騰が続いている。昨日JAの令和8年産米の概算金額が発表されたが、昨年と比較して4割近い下落となった。今後は一般の業者がJAに追従する形で価格が下がることが想定される。資材価格が高騰したままでの米価の下落は、生産者側にとって非常に厳しいものがある。毎日の猛暑続きでご苦労もあると思うが、消費者の皆さんに安心で安全な美味しい農産物を提供できるよう、会員各位のご協力をお願いします」と挨拶しました。

続いてJAしまね西いわみ地区本部竹長隆本部長が挨拶で、令和8年産米の概算金額に触れた後、「私の地元津和野町でも直売所に出荷される方が沢山おられます。連日暑い中での出荷作業で大変だと思いますが、エーコープの職員の方も熱心に関わっていただいており、安心して多くの作物を出荷していただきますようお願いします」と話しました。

議長を大畑会長が務め議案審議を行い、令和7年度活動報告並びに収支決算、令和8年度活動計画並びに収支予算案等全ての議案を可決承認しました。

会場の会員からは売り場に関する意見や、視察研修会のあり方など多くの意見や要望の発言があり、今後の役員会を経た上で進めていくこととしました。

総会終了後、農山漁村文化協会中国四国支部の原田順子支部長による講演が行われ、これまで扱った記事や、農薬・除草剤に頼らない農作物の生産方法などが紹介されました。

最後に西部農林水産振興センター益田事務所農業部から、一般事故の7倍、建設業の3倍にも及ぶ農作業事故の発生状況や、農作業中の熱中症の発生状況について報告があり、改めて作業上の留意点などに関する注意喚起が行われました。


竹長本部長挨拶
大畑会長挨拶

秋作の出荷協議会・春作の出荷反省会を行いました（益田トマト部会）

ＪＡしまね西いわみ地区本部は９月７日、同地区本部会議室において市場関係者らを招き、令和８年産秋作トマト出荷協議会並びに令和８年産春作トマトの出荷反省会を行いました。

開会にあたって挨拶に立った益田トマト部会の金山千年部会長は「今年も暑さに影響された年であったが既に秋作トマトの選果が行われ、出荷されたトマトを見る限りでは今のところ順調と言える。最近は若干涼しくなったがここに来て曇天が続いており、着花の状況等が心配になってくる。昨年の秋作は非常に良い成績を収めることができたが、今年もまた昨年同様かそれ以上の成績を収められるよう最後までしっかりと管理をし、一玉でも多くのトマトを出荷していただきたい」と話しました。

市場関係者から各市場における野菜を含めた物流状況・取引単価の推移等の報告を受けた後、島根県西部農林水産振興センター益田事務所農業部から、生育状況と今後の管理について説明がありました。

西いわみ地区本部営農経済部指導販売課では、秋作トマトの販売計画として総出荷量１１０トン（２７，５００ケース）、販売金額６，３２５万円を掲げ取り組むこととしています。

春作トマトの出荷反省会では、10アールあたりの反収において優秀な成績を修めた、大場弘行さん（養液の部）、又賀直樹さん（土耕の部）２人に最優秀賞、澁谷記幸さん（土耕の部）に優秀賞がそれぞれ贈られ、それぞれの優績者から自身の春作トマトの生産を振り返り報告を受けました。

令和８年産春作トマト全体の取り扱いは、総出荷量２９０トン（７２，４２１ケース）、販売金額９５，９７７千円でした。


金山部会長挨拶


土耕の部 優秀賞
澁谷記幸さん


土耕の部 最優秀賞
又賀直樹さん


養液の部 最優秀賞
大場弘行さん

赤雁農村歳時記 稲刈り体験

益田市の有限会社赤雁の里（渡邊一行代表）とＪＡしまね西いわみ地区本部は９月19日、市内の児童・幼児とその家族等約70人が参加し、一年間を通した取り組み「農村歳時記」の最終行事となった田んぼアートの稲刈りを行いました。

この取り組みを始めて今年で22年目、春の田植え体験や生き物調査に参加した児童らは、鎌を手に春に植えたアート「平和」の文字とハートの図をどんどん刈り進んでいました。

事前に家族ごとに準備した飯盒炊飯も、稲刈りが終わる頃には炊き上がり、赤雁の女性グループの皆さんから提供された豚汁や酢物と一緒に食べました。

また、参加した子どもたちは杵つき餅も体験し、餡子やきな粉・大根おろしを添えて口に運んでは収穫の喜びと食欲の秋を満喫していました。









益田東支店感謝祭

JAしまね益田東支店（佐々木暢支店長）は9月26日、西いわみメモリアルセンター敷地内において支店感謝祭を行いました。



竹長隆本部長
オープニング挨拶

会場となった同センター駐車場に、職員が工夫を凝らして出店したゲームコーナーは、訪れた子どもたちの人気を集めていました。また地場産野菜の販売コーナーや、益田市内をはじめ近隣のキッチンカー・フードトラックの出店協力もあり、多くの人で賑わいました。

メインステージでは、楽器の演奏や爽やかな歌声・西いわみ女性部地元3支部によるオンステージなど、次々に出演するグループの余興や演目に会場は大いに盛り上がりました。

日暮れ近くには上吉田神楽保存会の皆さんによる石見神楽が始まり、数々の演目が披露された後、八岐大蛇の終演と同時に鳴り物を鎮め、恒例となった益田東支店の感謝祭が終了しました。

不安定な天候で上空を見上げながらの開催でしたが、1,000人を超す皆さんにご来場いただき、楽しいひと時を過ごしていただくことができました。













永年親しんだ人形の供養式を行いました

JAしまね西いわみ地区本部メモリアルセンターは9月26日、虹のホールますだ天空の間式場において、開式までに届けられた様々な数多くの人形の供養式を行いました。

永年側にあって慣れ親しんだ思い出多い人形を、曹洞宗西禅寺方丈様、聖清寺方丈様ご導師のもと供養式を執り行いました。

「嫁いだ娘が幼い頃から大切にしていた人形、沢山の思い出はありますが、丁寧なご供養をしていただき清々しい気持ちになりました」と一人の施主のお話を聞くことができました。

丁寧な読経に続き参列者全員で焼香を行い、思いのこもった人形とのお別れの式は滞りなく終了しました。



水稲

令和８年産米集荷速報

令和8年9月26日現在　　(単位：30kg)

			益田市			津和野町		吉賀町		合計
			益田	美都	匹見	津和野	日原	柿木	六日市	
出荷予約数量		R８	24,975	3,243	9,354	25,656	3,821	4,291	15,132	86,472
		R７	25,557	3,379	9,066	25,879	3,140	3,198	12,382	82,601
集荷数量		R８	17,988	2,650	6,030	16,350	745	1,458	3,629	48,850
		R７	16,176	2,711	6,160	15,204	875	845	3,721	45,692
集荷率		R８	72.0%	81.7%	64.5%	63.7%	19.5%	34.0%	24.0%	56.5%
		R７	63.3%	80.2%	67.9%	58.8%	27.9%	26.4%	30.1%	55.3%
1等米比率	うち全品種	R８	37.0%	88.6%	94.7%	73.7%	36.2%	49.3%	38.3%	60.0%
		R７	46.4%	84.0%	98.4%	70.1%	49.9%	55.4%	77.9%	66.1%
	コシヒカリ	R８	15.1%	93.8%	95.6%	74.2%	35.0%	33.8%	29.5%	54.2%
		R７	24.5%	80.3%	97.6%	69.2%	39.6%	39.0%	63.8%	60.6%
	ヘルシー米他特栽米	R８	26.3%	76.4%	100.0%	63.7%	0.0%	9.4%	23.4%	55.4%
		R７	0.0%	8.3%	97.1%	38.8%	0.0%	0.0%	89.2%	60.3%
	つきあかり	R８	25.7%	45.3%	100.0%	45.1%	100.0%	0.0%	100.0%	41.6%
		R７	22.2%	0.0%	100.0%	27.1%	0.0%	0.0%	100.0%	29.9%
	きぬむすめ	R８	40.5%	96.8%	63.1%	85.3%	54.1%	100.0%	0.0%	59.9%
		R７	66.1%	82.3%	99.4%	73.2%	65.3%	72.5%	84.8%	74.0%
	つや姫	R８	69.4%	88.5%	100.0%	80.8%	17.1%	56.7%	74.7%	76.3%
		R７	41.5%	96.1%	100.0%	80.0%	75.9%	60.5%	92.3%	70.5%

品種別主な格下げ理由
全品種ともに白未熟粒による格下げが多い、また茶米も多く見られる

畜産

９月の子牛市場

９月15日㈫に雌59頭、去勢79頭、計138頭の上場により、令和８年９月の西部家畜市場が開設されました。出荷頭数が前年並みに回復し、今月も多くの購買者に来場いただき活発な取引が行われました。平均価格が雌802千円（前回比99％）、去勢896千円（前回比102％）、計857千円（前回比101％）と比較的高い価格を保っている状況となっています。今後も購買者に支持されるよう①発育良好な牛、②肋張りの良い牛、③肢蹄のしっかりした牛を目指して「子牛飼い方手引き」の実践に努めて頂きますようお願い致します。

次回の市場開設日は令和８年11月17日㈫、セリ開始時間は９時30分からとなっております。出荷を予定されている方は対象牛に事故や疾病等無いようお願い致します。

９月西部子牛市場西いわみ管内の成績（税込）（単位：円・kg）

市町村	性別	頭数	最高	最低	平均	平均体重
益田市（益田）	雌	33	936,100	695,200	807,067	310
	去勢	53	1,064,800	66,000	899,323	347
	計	86	1,064,800	66,000	863,922	333
益田市（美都）	雌	1	809,600	−	809,600	314
	去勢	0				
	計	1	809,600	−	809,600	314
益田市（匹見）	雌	1	660,000	−	660,000	236
	去勢	2	957,000	900,900	928,950	317
	計	3	957,000	660,000	839,300	290
津和野町（津和野）	雌	1	622,600	−	622,600	256
	去勢	2	854,700	822,800	838,750	307
	計	3	854,700	622,600	766,700	290
津和野町（日原）	雌	7	845,900	810,700	825,786	323
	去勢	3	927,300	850,300	888,433	317
	計	10	927,300	810,700	844,580	321
吉賀町（柿木）	雌	0				
	去勢	0				
	計	0				
吉賀町（六日市）	雌	0				
	去勢	2	887,700	809,600	848,650	340
	計	2	887,700	809,600	848,650	340
西いわみ管内合計	雌	43	936,100	622,600	802,463	309
	去勢	62	1,064,800	66,000	896,163	343
	計	105	1,064,800	66,000	857,790	329

令和8年度 石西地域水稲・集落営農推進研修会

日 時：令和8年10月27日(火)
13:30~16:00

場 所：益田合同庁舎
5階大会議室
（益田市昭和町13-1）



内容
- 水稲生産者が対象の事業紹介
  ～認定農業者以外の一般農業者も対象となる事業あり！～
- 益田市、津和野町、吉賀町での地域農業の特色ある取組
  ～各地域での人材確保や多角化の活動を紹介します！～
- 水稲新品種「つぶきらり」試食
  ～コシヒカリとの食べ比べができる！～

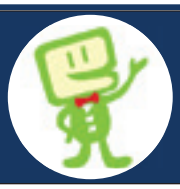
参加申込：島根県西部農林水産振興センター益田事務所農業部　0856-31-9611まで

益田税務署からのお知らせ

税を考える週間 ～これからの社会に向かって～

国税庁では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくために、毎年11月11日から11月17日を「税を考える週間」として、ホームページ等で様々な情報を提供しています。

税を考える週間　検索



知っていますか？ 税務署の仕事

～国民の安心と信頼につながる3つの仕事～



納税者サービス
税務相談・指導
（確定申告）
情報提供
ICT申告の推進



徴収・内部事務
徴収（納付指導）
滞納処分
国税債権の管理
申告書等の入力

税務調査
実地調査
査察調査
情報収集
申告書の審理





YouTube
国税庁動画チャンネル（採用特集）▶▶▶

年末調整も。確定申告も。
マイナポータル連携でらくらく！


年末調整


マイナポータル連携


確定申告

こんな情報が取得できます
- 生命保険料控除証明書
- 地震保険料控除証明書
- 住宅ローン控除関係書類

▲詳しくはこちら

こんなメリット
- ✓ 控除証明書等の書面の管理・保管が不要！データ提出でらくらく！
- ✓ 取得したデータを使って申告書の所定の項目に自動入力！
- ✓ 一度連携すると翌年以降の申告がスムーズに！

問い合わせ先／益田税務署 TEL(0856)22-0444(代表)

from JA to YOU

読者の俳句・川柳

締切 令和8年11/15（当日消印有効）

俳句コーナー【〈お題〉運動会】

- 運動会　秋風薫る　歓喜の日　（益田市　加藤　富之さん）
- 運動会　絶えて久しい　山狭の里　（益田市　竹田　和夫さん）
- 出稼ぎの　父も帰りて　運動会　（津和野町　潮　恵子さん）
- 陣地取り　爺一人待つ　運動会　（益田市　花本　清勝さん）
- 運動会　つな引きするころ　若かった　（益田市　豊田　初重さん）
- 赤蜻蛉　翅きらめかせ　運動会　（益田市　柳井　文江さん）
- 目がトンビ　運動会の　孫さがし　（益田市　吉村　芳江さん）
- 遠き秋　幼き吾子の　赤白帽　（益田市　野村　厚子さん）
- 秋晴の　可愛い園児の　運動会　（津和野町　古山　包子さん）

川柳コーナー

- ヨーイドン　我子の出番　顔そむけ！　（津和野町　大羽　克巳さん）
- 巻き寿司が　運動会の　定番で　（吉賀町　齋藤みどりさん）
- 体に活　皆んな楽しむ　運動会　（益田市　小笠原かよみさん）
- つないだ手　胸わくわくの　運動会　（津和野町　大井　守さん）
- 運動会　今の季語は　春秋か　（益田市　齋藤　照平さん）
- 運動会　二人さんきゃく　傷のあと　（津和野町　豊田　往野さん）
- 運動会　ホーム中ゴルフで　顔とかお　（吉賀町　河野　君江さん）
- 晩秋の　夜空に映える　十六夜月　（益田市　籾山　敏子さん）
- 五月晴　一二年兄弟そろって　運動会　（津和野町　日熊　春子さん）
- 運動会　騎馬戦たたかう　あの昔　（益田市　田中千代子さん）
- 出店する　運動会の　昔の日　（津和野町　藤井　礼子さん）
- 走り下手　応援合戦　運動会　（益田市　村上登美子さん）
- 運動会　フォークダンスに　胸ときめかせて　（津和野町　桑原八恵子さん）
- 運動会　祖母の握るおにぎりは　一等賞　（益田市　金子　貞男さん）
- この暑さ　運動会には　涼しくネ　（益田市　喜村　信江さん）
- 今はなき　地区民団結　運動会　（益田市　佐々木いさ子さん）
- 運動会　メインはつなひき　ヨイコラセー　（津和野町　澁谷美保子さん）
- 孫に手を　引かれうれしや　運動会　（益田市　岡崎　雄一さん）

掲載は到着順

あなたが選ぶ **イチオシの句**　川柳　蝉が鳴く　庭木に父の　耳奥に　（益田市　中尾　公子さん）

★作品は、お一人（一世帯）一句の掲載とさせていただきます。（多くの作者の作品掲載を基本とするため）
★『あなたが選ぶイチオシの句』　お気に入りの一句を選んで、はがきに〇〇さんの句と記入してお送りください。

12月の俳句のお題は「**大掃除**」です。ご応募お待ちしております

応募方法
- 葉書に　俳句か川柳かを明記してください。　住所、氏名、電話番号をご記入ください。
- あて先　〒698-0024　益田市駅前町15-1　JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 総務ふれあい課

11月の無料年金相談会

～お気軽にご相談を～

11月12日(木) 益田東支店

13:00～18:00　JA年金相談員



年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をお持ちいただくと、より具体的な相談ができます。
はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。
ぜひ会場にお越しください。

西いわみ地区本部 西いわみ統括支店 金融課年金相談センター（0856-22-8680）は、
平日（8：45～17：00）いつでもご相談いただけます。

農業用廃プラスチックの回収について

回収実施日・時間	回収指定場所	
令和8年 11月17日(火) 午前9:00～午前11:30	益田市	ＪＡ営農センター
		河成集荷場
		益田開発研修センター
		ＪＡ美都事業所
		ＪＡ匹見事業所

回収実施日・時間	回収指定場所	
令和8年 11月24日(火) 午前9:00～午前11:30	津和野町	ＪＡ津和野経済センター
		ＪＡ山下米倉庫
		ＪＡ日原支店
	吉賀町	ＪＡ柿木事業所
		ＪＡ六日市支店

回収対象物

- ○肥料・飼料等のポリ袋
- ○農業用ポリエチレンフィルム（農ポリ）
- ○農業用塩化ビニールフィルム（農ビ）
- ○あぜ波板・育苗箱　等

処理物の分別方法（分別にご協力お願い致します）

農業用フィルム（農ポリ）	農業用フィルム（農ビ）	肥料袋・飼料等のポリ袋	あぜ波板・育苗箱等

荷造りにあたっての注意点



荷造りは、処理の際に取扱いやすいよう、10kg程度の大きさにし、縛って下さい。

回収できないものについて　処理都合上、紙製品は回収できません。入れ物として持って来られた場合でも、中身を出してお持ち帰り頂きますのでご理解ご協力お願い致します。

【法律により、廃棄物を運搬する車両には、表示が必要です。】※各経済店舗にて表示用マグネットシールを販売しています。

※委任状を書いていただきますので、必ず印鑑（引落しを行う通帳のもの）をお持ちください。
処理経費（150円（税別）/kg程度）については、回収実績（重量）に応じて、後日請求いたします。

島根県農業協同組合西いわみ地区本部

『おさいふカード』会員へ
優待割引
メガネ 8%OFF
補聴 5%OFF



1級 眼鏡作製技能士
認定補聴器技能者
移動型店舗 店長 狩野 昭弘

メガネ・補聴器の専門店 PARIS MIKI

令和8年 11月度 JA巡回スケジュール 西いわみ地区

4日(水)	9時～12時	中西事業所
	13時～16時	益田グリーンセンター
5日(木)	9時半～13時	柿木事業所
7日(土)	8時～15時	JA匹見まつり 匹見生活改善センター前
10日(火)	9時半～13時	日原経済C
13日(金)	9時半～13時	津和野経済C
17日(火)	9時半～13時	六日市経済C
18日(水)	9時半～13時	匹見事業所
19日(木)	10時～15時	パリミキフェア 美都事業所(会議室)
20日(金)	9時～12時	西益田支店
	13時～16時	益田中央支店
30日(月)	10時～15時	Aコープ ラポ店前
		(益田東支店)

お問合せ、訪問のご相談は　直通 090-6955-1612へお気軽にどうぞ

今年も開催します！

JAまつり

「青空市場」収穫祭と共同開催！

日時 令和8年10月25日(日)

会場 シルクウェイにちはら

ステージイベント

★津和野高校吹奏楽部
★マジックショー
★石見神楽公演 等



ちびっこスペース

- エアドーム
- レジンキーホルダー作成
など



縁日コーナー

- やきそば
- たこ焼き
- フランクフルト
- わたがし など



お楽しみ大抽選会

豪華賞品が当たるチャンス！

餅まき大会



農地相談会

農地の貸し借り・売買・相続など、農地に関するご相談を承ります。



災害時のEV電力活用体験



非常時に電気自動車(EV)から電力の活用について実演します。

農産物・特産品直売



ご家族そろってぜひお越しください！

お問い合わせ先 JAしまね西いわみ地区本部 企画総務部 ☎電話：0856-22-1584

JAの普通傷害共済

突然のアクシデントに対応～あなたの愛する人やあなたの暮らしを頼もしくバックアップ～

1万人集団契約で共済掛金割安のチャンス!!

○手続きは簡単！診査は不要です！

ご加入の際は、医師の診査は必要ありません。所定の申込書に簡単な告知をしていただくだけでOKです。

○治療中でも共済金をお受け取りになれます!!

災害でケガをされ、入院または通院された場合、そのケガの部位と症状が確認できれば共済金をお支払いしますのでスピーディにお受け取りできます。＊一定の条件があります。

共済種類A型・職業区分1級・10,000人以上の集団加入の場合　共済期間1年、1被共済者につき

共済掛金例

コース	死亡共済金額	部位・症状別治療共済金額	共済掛金
0歳～69歳　おすすめコース	400万円	5,000円	11,860円
70歳～80歳　おすすめコース	400万円	2,000円	7,000円
81歳～99歳　おすすめコース（職業にかかわらず）	50万円	2,000円	8,850円

＊共済種類はA型・B型がございます。また、職業・職種区分についての詳細はJAまでお問い合わせください。　（令和5年4月現在）
＊団体加入・個人加入の場合は共済掛金が異なります。

お支払例

上記加入例、0歳～69歳コースの場合・・・支払倍率表によりお支払します。

●災害を受けた日から200日以内に入院したとき、
または入院しなかった場合で、通院した日数が5日以上のとき

部位・症状別治療共済金額　×　支払倍率表の倍率

バイクで転倒して頭を打撲し、5日以上通院したとき…　**25,000円**
『頭部』『打撲』⇒部位・症状別治療共済金額の「5倍」

階段から落ちて腕を骨折、5日以上通院したとき…　**175,000円**
『上肢』『骨折』⇒部位・症状別治療共済金額の「35倍」

交通事故で足を骨折し、入院したとき…　**325,000円**
『下肢』『骨折』⇒部位・症状別治療共済金額の「65倍」



●災害を受けた日から200日以内に入院しなかった場合で、
通院した日数が5日未満で治療が完了したとき

部位・症状別治療共済金額　×　2倍



0歳～99歳までご家族そろって加入しましょう！

JAしまね
各支店へお問い合わせください。

＊この共済の共済期間は1年間です。ご契約者からこの共済を継続しない旨の意思表示がない限り、同一の契約内容で自動的に継続されます。
＊ご契約いただく共済金額の設定などについては、次の点にご注意ください。
①部位・症状別治療共済金額は、死亡共済金額との関係で上限が設定されます。②ご契約金額は、被共済者の年齢に応じ、加入限度が設定されることがあります。
また、実際にご契約いただく場合の共済金額については、申込書でご確認ください。
＊この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。またご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「傷害共済約款」を必ずご覧ください。

26320320071

出典：㈱日本農業新聞『JA広報通信』2026年10月号

クロスワードパズル

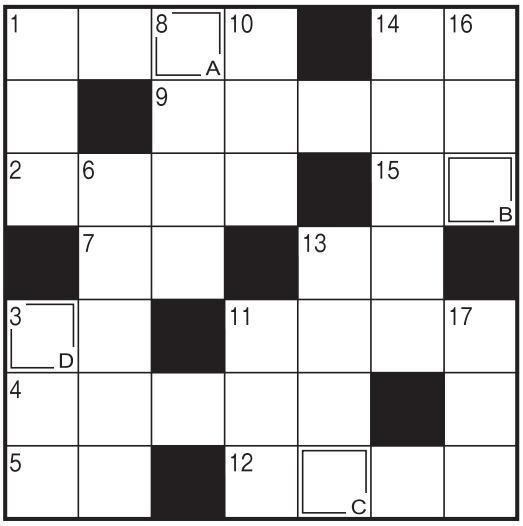
CrossWord Puzzle

農協全国商品券をもらっちゃおう!!

Present

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え　A　B　C　D

タテのカギ

①仏教の開祖です
③「エイッ!」「ヤァッ!」と声を出して入れることも
⑥千歳飴がつきものです
⑧指先でパチンパチンと切る道具
⑩固定――の住宅ローンを借りた
⑪メーカー――小売価格は9800円です
⑬とってもタフです
⑭ストレス――にカラオケへ行った
⑯漢字で書くと「御強」。もち米で作ります
⑰人の長所や美点のこと

ヨコのカギ

①旧暦11月の異称
②他のグループの客は入りません
③俳句に入れて、季節を表現
④もう９時?!　寝過ごした!
⑤アウトの反対語
⑦積もれば山となります
⑨博多名物の辛子――
⑪ここの紅葉の名所は、東福寺や南禅寺などが有名
⑫赤ちゃんが誕生時にあげる声
⑬割り算。加減乗――
⑭ネコが前足で洗う場所
⑮アイロンでのばします

応　募　要　項

●**応募方法**
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。

●**賞品**
正解者の中から抽選で30名（ＪＡしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

●**当選者発表**
賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●**宛先・締切**
〒698-0024　益田市駅前町15-1
ＪＡしまね　西いわみ地区本部　総務ふれあい課　「クイズ」係
2026年11月６日（金）（当日消印有効）

・先月号は、西いわみ地区本部管内で55人の方からご応募いただきました。

先月号の答え
「ハイキング」



川柳の広場

選句者　島根県川柳連盟会長　竹治ちかし先生

最優秀賞

嫌な事すてて明日の風を待つ
出雲市　佐野美和子　様

（評）嫌な事があった今日一日。それでもそれらは捨てて、明日の風を待ってみよう。きっと良いことが、聞こえてくるかも。

優秀賞

肩の荷をみんなおろした日の孤独
出雲市　北村　功　様

来て嬉し帰って嬉し孫一家
安来市　青戸　渉　様

沙汰がないと案じてくれる友がいる
出雲市　坂本ヤヨイ　様

佳作

一雨が欲しいと願う空の雲　隠岐の島町　上川　晃一　様
描いてたしあわせ手からこぼれた日　益田市　竹田　数子　様
健やかで気楽な日々に手を合す　浜田市　岩本　静代　様
忘れてることすら忘れ事も無し　出雲市　櫛井　伸幸　様
被災地の痛み想えば愚痴云えぬ　邑南町　渡辺　里枝　様



「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！
「家の光」11月号　定価　900円
ご購読は、お近くのJAへお問合せください。

ＪＡしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月１４日必着です。（最優秀賞１句、優秀賞３句、佳作５句）
11月号は俳句を募集します。１回のご応募につきお一人様３句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、
ハガキ、ＦＡＸ、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、ＪＡしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887　松江市殿町19-１
ＪＡしまね　ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
ＦＡＸ：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の４名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはございません。

・先月号のクロスワードパズルで以下の誤りがありました。お詫びし、訂正いたします。
タテのカギ　**正**：①おでんにつける――　誤：②おでんにつける――

Jアグリ大東店のオープンについて

株式会社ジュンテンドーとＪＡしまね雲南地区本部との業務連携事業の一環として、既存の「大東グリーンセンター」を活用し、ジュンテンドーの農業資材専門店「Jアグリ大東店」がオープンしました。ジュンテンドー商品の他に、ＪＡマーク品の肥料・農薬を販売しています。「大東グリーンセンター」でご好評いただいていました野菜苗も引き続き販売いたします。

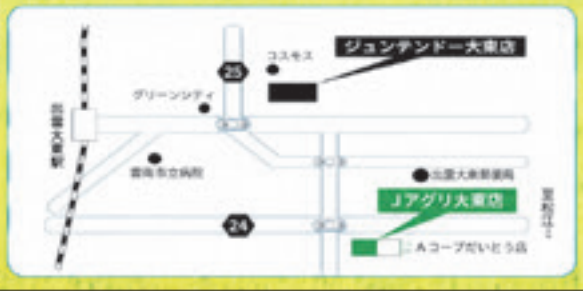
ぜひご来店ください。

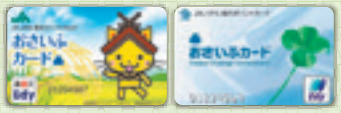


JUNTENDO ジュンテンドー

肥料・農薬販売店

住　所：島根県雲南市大東町大東２４２７－１
営業時間：８：３０～１８：００
販売ＪＡ資材：水稲資材を中心に肥料・農薬
ＴＥＬ：（０８５４）－５８－９３７２
ＦＡＸ：（０８５４）－４３－３１００





JAしまね総合ポイントカード

「おさいふカードポイント」有効期限のお知らせ

「おさいふカード」のポイントには有効期限がございます。

令和６年に付与されたポイントの**有効期限**は

令和８年12月31日

となっております。
有効期限が切れるポイントは、
店頭端末、**支店窓口等**にて
ご確認いただけますのでお早めにご利用ください。



店舗によっては、12月31日が休業になります。
予めご利用店舗でお確かめください。

おさいふカードのポイントのご利用方法

★買物代金へ
ラピタやグリーンセンターなどでのお買物代金として
１ポイント１円でご利用いただけます。



★お買物券へ
ＪＡ店舗・Ａコープなどで使える
お買物券と交換できます。
（500円券・1,000円券）
※出雲地区本部では発券しておりません。



★各地区本部の特産品へ
ＪＡ店舗に備え付けの交換商品カタログからお選びください。
ＪＡのホームページからもお申込みできます。

対象となるポイントをご確認いただき、
お早めにご利用をお願いいたします。

JAしまね　総合ポイント全般のお問合せ　0120-031-207（おさいふオーナー）

住宅基礎コンクリートの ひび割れ 早めの補修がおすすめです!!

無料調査実施中



『国の仕様に則った確かな補修方法』
基礎コンクリートの”ひび割れ”は、
注入ドーム工法で解決!



（一社）住宅基礎コンクリート
保存技術普及協会が認定する
「住宅基礎コンクリート保存技術士」の
資格を持った確かな技術者が施工します。

取扱業者

（公社）日本しろあり対策協会企業登録（島根県002・鳥取県002）

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社／島根県松江市西嫁島2-8-23　☎0852-43-0852
■松江営業所／☎0852-26-6757　■出雲営業所／☎0853-31-9600
■益田営業所／☎0856-22-5390　■江津出張所／☎0855-52-6852
■隠岐営業所／☎08512-2-2471

島根うまれの食材レシピ しまねうレシピ

島根県『家の光』講師
飯塚生美子 先生

さつまいもと鶏肉のクリーム煮



材料（4人分）

鶏もも肉…… 1枚（250ｇ）
塩こしょう……少々
オリーブ油……小さじ1
さつま芋…… 1本（300ｇ）
人参…… 1本（170ｇ）
ブロッコリー… 1株（250ｇ）
バター…… 10ｇ
小麦粉……大さじ2
A［牛乳……400cc
A［塩…… 小さじ2/3（4ｇ）
A［粗びき黒胡椒……少々

作り方

①鶏もも肉は ひと口大に切る。
②さつま芋と人参は1cm幅の輪切りにし、さつま芋は水にさらす。
③耐熱皿に人参と水気をきったさつま芋をそれぞれ入れて、軽くラップをして、レンジ（600w）で5～6分加熱して熱を通す。
④ブロッコリーは小房に分け、熱湯で色よく茹でておく。
⑤フライパンにオリーブ油を熱し、鶏もも肉の皮面を下にして並べ入れ、両面色よく焼く。
⑥一度火を止めて、バターを加えて溶かし、小麦粉を振り入れて混ぜ、Aと③を汁ごと加えて、再び火をつけ、弱めの中火で5分程煮て、時々かき混ぜながらとろみをつける。
⑦最後にブロッコリーを入れて、ひと混ぜして火を止める。

コメント

・さつま芋のほっこりした甘さと牛乳のコクで、優しい味の一品です。
・牛乳は沸騰させると分離する可能性があります。沸騰しないよう火加減に注意してください。

アレンジ

・鶏もも肉は手羽元、手羽先に替えても美味しくできます。粉チーズやピザ用チーズを加えてもいいですよ！
・さつま芋はじゃが芋や南瓜に替えても出来ます。ブロッコリーもほうれん草やアスパラに替えても OK！

南瓜のプリン風ベイクドケーキ



材料（8個分）

南瓜… 250ｇ（種・ワタ・皮を除く）
A［卵……2個
A［牛乳……300cc
A［砂糖…… 大さじ4（40ｇ）
A［バニラエッセンス……少々（あれば）
《カラメルソース》
砂糖……大さじ4
水……大さじ2

作り方

①カラメル用の砂糖を小鍋に入れ、中火にかけて砂糖を溶かす。
②途中で一部が茶色くなってきたら、水を入れて全体をゆする。※水を入れた時、飛び散ることがあるので、要注意！
③耐熱の容器（ココット容器）に均等に流し入れる。
④南瓜は皮と種を取り除き、小さめに切って耐熱皿にのせてラップを軽くかけ、レンジ（600w）で5分間加熱して柔らかくする。
⑤ミキサーに④とAを入れて、ミキサーにかけ、ザルでこしてから③の容器に流し入れる。
⑥天板に⑤を並べて置き、天板の縁までお湯を注ぎ入れて、170度に予熱したオーブンで30分間焼く。※竹くしで刺して生地が付かなければ焼き上がりです！
⑦冷蔵庫で冷やす。

コメント

・ハロウィンに向けて、混ぜて焼くだけ！簡単に楽しめるベイクドケーキです。
・生クリームを使わず、牛乳で作るヘルシーケーキ。まるでスイートポテトのような味わいです。

アレンジ

・出来上がりに粉砂糖を振りかけたり、ホイップクリームや季節の果物を添えるのもおすすめです！
・ヨーグルトをかけて食べると、プリンの舌触りが楽しめます。
・カボチャの代わりにさつまいもを使ってもおいしいですよ！

本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。
VEGETABLE OIL INK

JAしまね公式ホームページ
JA しまね 検索

健康散歩 For Your Health

健康寿命を延ばすために

JA島根厚生連

「できるだけ長く、元気に暮らしたい」、これは多くの人が願うことではないでしょうか。そこで注目されているのが「健康寿命」です。

健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のことです。単に長生きするだけではなく、「自分らしく、元気に生活できる期間」を長くすることが大切です。

健康寿命を延ばすために、特別なことを始める必要はありません。まずは、毎日の生活の中で体を動かすことを意識してみましょう。散歩や軽い体操、買い物など、無理なく続けられる運動でも十分です。座っている時間を減らし、こまめに歩くことが大切です。



また、食事も健康づくりの基本です。主食・主菜・副菜を組み合わせ、様々な食品をバランスよく食べることを意識しましょう。年齢を重ねると食事量が減りがちですが、筋肉や体力を維持するために、特にたんぱく質などの栄養素を意識して摂ることが重要です。



そして、もう一つ忘れてはならないのが「人とのつながり」です。家族や友人との会話、地域活動、趣味の集まりなど、誰かと交流する機会を持つことは、脳への刺激や心の健康に大きくつながります。

健康寿命を延ばすために大切なのは、無理をして頑張ることではなく、自分にできることを少しずつ続けることです。「今日は少し歩いてみよう」「友人に連絡をしてみよう」といった小さな一歩が、これからの健康につながります。

長く生きることに加えて、元気に、自分らしく毎日を過ごすこと。そのために、今日できることから健康づくりを始めてみませんか。



【編集後記】近年は10月になっても暑い日が続くような年が多かったですが、今年は９月頃から肌寒さを感じる日が増え、秋だなあと実感しております🍁秋は収穫祭など、イベントの多い季節！広報誌やＳＮＳなどでもぜひ情報をチェックしてください🍠今月号でも11月に行われるアグリミーティングと農機展示会を特集しています！（児）

2026年10月14日付発行（月1回発行）
編集／JAしまね ふれあい広報課・西いわみ地区本部 総務ふれあい課
発行／島根県農業協同組合 西いわみ地区本部
〒698-0024 益田市駅前町15-1 TEL.0856-22-1589 FAX.0856-23-0788